



仙高の風

令和3年9月24日発行 第6号

家庭部部員は「おべんとうコンテスト」で両親に作ってあげたいお弁当をそれぞれが考案。高評価作品にはシールが沢山張られました。



第74回仙高祭開催！ 8月27・28日、「好奇心は自粛しない～仙高カーニバル～」をテーマに、2日間にわたる仙高祭を開催しました。昨年同様に、新型コロナウイルス感染症予防のため、参加人数の制限、各会場での密回避、黙食などを徹底したなかで、最大限の工夫を凝らして、魅力溢れる仙高祭を実施しました。厳しい行動制限の中でも、生徒達が自らでできることを考え形にしたこの仙高祭は生徒にとってとても有意義な2日間になりました。



～準備時の風景～



「仙高祭を終えて」

仙高祭実行委員長 坂本直人さん(3年)



今の率直な気持ちは？「何とか仙高祭を成功させることができ、ホッとしている気持ちと、3年生として最後の学校行事が終わってしまったという寂しさを感じます。」特に頑張ったところは？「コロナ禍での開催ということもあり、様々な制限がありました。その中で一人でも多くの人に楽しんでもらえるような雰囲気作りなど頑張りました。少しの間だけでもコロナのことを忘れ、心の底から楽しいと思ってもらえたら幸いです。」



仙高祭のテーマ!!
『好奇心は自粛しない～仙高カーニバル～』を考えました。
竹内峻さん(1年)

◆県新人大会速報!!

〈陸上競技大会〉

男子走幅跳 第3位 高橋朝陽(2年)
男子三段跳 第3位 高橋朝陽(2年)
男子棒高跳 第6位 高橋 改(2年)
女子やり投 第8位 高橋 碧(2年)

〈水泳競技大会〉

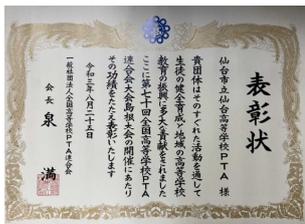
50mバタフライ 第5位 熊坂綾介(1年)
100mバタフライ 第7位 熊坂綾介(1年)
100m自由形 第8位 大槻 碧(2年)

◆ラグビー部取材!! 8月23日、「東北放送」のテレビ取材がありました。↓スクラム!



◆本校PTAが全国高P連から団体表彰!

8月25日、第70回全国高等学校



PTA 連合会大会島根大会において本校 PTA が全国大会会長表彰されました。これは、平成30年度および令和元年度の2年間の宮城県高等学校 PTA 連合会の

事務局校としての PTA フェスティバル運営などの活動が認められたものです。卒業された方々を含め PTA 会員皆様のおかげです。ありがとうございます。なお、島根大会はオンライン開催となり全体会・分科会の様子はインターネットにおいて本年12月まで配信されます。

仙高フェニックスプラン「環境教育」講演会を実施!!

9月16日、仙台市環境局より 川満 尚樹様、林 悠太様を講師にお招きし、P



プラン環境教育講演会を放送にて実施しました。第I部では、仙台市の概況・市民協働による環境対策の歴史、第II部では、仙台市における地球温暖化の影響や、その対策に向けて仙台市で実際に行っている取組などをお話いただきました。仙台市に関するお話をいただいたことで、生徒達もより身近な問題として捉えることができ、地球

温暖化をはじめとする環境問題への対策として何ができるのか・どういった意識を持たなければいけないかを考えるととてもよい機会になりました。

◆教員研修会を実施しました。9月8日、教員の指導力・特別支援教育力の更なる向上をはかるために、特別支援教育研修会を開催しました。この日講師に、県立高校で通級指導を担当されている加茂純先生をお招きし、高等学校での実情や、指導事例を



具体的に分かりやすくお話いただきました。大変有意義な研修となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために各行事が中止となっています。◆9月4日、生徒会執行部が参加予定だった「いじめに関する市民セミナー」は中止となりました。◆9月23日に開催予定だった「仙台地区公立高校合同説明会」は中止となりました。代替として学校紹介動画(仙台高校版)を作成、ホームページにアップしています。

◆希望のひまわり、今年も咲きました。東日本大震災のあったあの



年。全国の皆様方からたくさんのご支援と応援メッセージをいただきました。そして**沖縄の小**学生家族から届けられたのは「ひまわりの種」でした。以来、仙高生は大事に植え続け、今年も8月下旬、満開となりました。あれから10年半。これからもずっと絶やすことなく育て続けます。



←校舎前花壇の除草をしたり、水やりをする「環境委員」の生徒諸君。

2年生が「租税教育講座」に参加しました。

9月2日、2学年で租税講話を実施



ました。講師に米田正美会計事務所 税理士 佐藤和磨様をお招きし、「ネコでもわかる!!!租税教室」と題し、講演をいただきました。法改正によって成年年齢が18歳に引き下げられ、現2学年の生徒は来年度より成年となるタイミングです。そんな生徒達にとって、近い将来必ず生きる知識を蓄える機会となり、生徒達も真剣な様子で聞いていま

◆参加した生徒の感想より「18歳から大人だということは知っていたけど、大人になるということは責任が生じるということを改めて理解できました。また、就職すると社会経験が豊富な人たちと対等にやらなければならないということが印象に残りました。」



◆高砂中学校文化祭演劇の指導を本校演劇部顧問の杉内浩幸教諭が務めました。

◆2021夏のボランティア体験会

に参加した生徒

達が成果報告!今夏の長期休業期間に、多くの生徒がボランティア活動を行いました。

福祉施設で活動した生徒は「特別支援について学びたいと思っていたので関連の本を読んだり、映像を視たりして新たな気づきはありましたが、実際に障がいのある子ども達と関わって、障がいの重さは人それぞれで、積極的に話しかけてくれる子どももいたり、なかなか自分の思いを上手に伝えられない子どももいたりするのだと改めて感じました。今回私は、子ども達に何度も聞き直してしまったり、伝えたいことが分からなくてもどかしい気持ちを感じたので、もっと障がいのある子ども達のことを理解してあげられるようになりたいと思いました。」

〒981-8502 仙台市青葉区国見 6-52-1

担当:主幹教諭 板橋俊文

Tel 022-271-4471 URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>